



五常校区 福祉だより

発行：五常校区福祉委員会

発行責任者：宮路 美佐

令和7年度 五常校区福祉委員会の活動について



令和7年度の五常校区福祉委員会の活動は、ほぼ年度当初の事業計画どおりに実施することができました。

校区の皆さん誰でもが参加できる「ミニユニティサロン」「さくらぎサロン」では、体操、手芸、大正琴の演奏会、講演会などいろいろな企画をご用意して、ご参加の皆さんと楽しい時間が過ごせたと思います。

「子育てサロン」では、0歳児から就園前の子どもたちと季節の工作やふれあい遊びなどを楽しみました。お母さんたちのお友だちづくりの場としてもご利用していただいています。

世代間交流として「グラウンドゴルフ大会」を12月に開催しました。

また、五常小学校一年生とあやとり、お手玉やこま回しなどの「むかし遊び」を開催しました。約2時間子どもたちと「むかし遊び」を楽しみ元気と笑顔をたくさんいただきました。

9月には「敬老のつどい」を開催しました。会場の聖徳文化ホールにはたくさんの高齢者の皆さんが集まってくださり、「ハンドベルの演奏会」を楽しんでいただきました。

6月、11月に開催しました「校区内老人会合同脳トレ麻雀大会」では、参加者の皆さんが日ごろの研鑽ぶりを発揮され、熱戦が繰り広げられました。

年末には、「年末ひとり暮らし高齢者・

高齢者世帯見守り訪問」として民生委員児童委員が見守りをしている高齢者の皆さんの自宅を訪問し、カレンダーをお渡ししました。また、新年には、ひとり暮らしの高齢者の皆さんにささやかなプレゼントをお届けしました。

コロナ禍以降、中止をしていました「男の料理教室」も6年ぶりに再開いたしました。

今年度も関西医科大学看護学部の高学年5名の学生を受け入れ、五常シニアクラブの体操教室での実習に協力させていただきました。

地域の皆さまにも「地域ふくし募金」「歳末たすけあい募金」などの各種募金にご協力いただき、福祉委員会の活動をささえていただきました。心より感謝申し上げます。

これから、次年度の事業計画や予算案を検討することになりますが、今年度の活動実績や行事参加者の皆さんの声を踏まえて、各行事の運営や内容等を検討し、活動の充実を図れるようにしていきたいと考えています。

令和8年度も「誰もが安心して暮らせるふくしのまちづくり」をめざして活動をしてまいりますので、今後とも五常校区福祉委員会の活動にご理解・ご協力をお願いいたします。

五常校区福祉委員会

会長 宮路 美佐

ご協力ありがとうございました

昨年7月にご協力いただきました令和7年度枚方市社会福祉協議会「地域ふくし募金」の集計ができました。五常校区の地域ふくし募金は下記の通りです。募金総額の50%が令和8年度の福祉委員会の活動費として還元されます。また、広報紙の印刷代・印刷材料費として¥60,000を助成いただきます。住民の皆様のご協力に感謝申し上げます。

地域ふくし募金総額	¥463,210
令和8年度還元金	¥231,605
広報啓発費助成金	¥60,000

歳末たすけあい募金にご協力ありがとうございました

毎年、歳末たすけあい募金にご協力いただきありがとうございます。昨年12月に行われた歳末たすけあい運動の募金総額は、¥8,330,765でした。

(五常校区募金実績¥186,497)

ご協力いただきました募金は、高齢者や子育て支援にかかる経費や生活困窮者への緊急支援等に活用されます。



男の料理教室 開催!!

~いっしょにお料理しませんか?~

2020年以降コロナの影響で中止していた「男の料理教室」ですが、2026年3月7日(土)に五常小学校家庭科室において、6年ぶりに開催しました。この日のメニューは、「タラと玉ねぎ・きのこの味噌ホイル焼き」「小松菜と厚揚げのナムル」「ヨーグルトムース」、講師は福祉委員の河上勲さんです。

「男の料理教室」は、五常校区在住の男性陣が世代を超えて一緒に料理をし、自分たちの作った料理を食べながら、交友の輪を広げてもらうのが目的です。

男性8名・福祉委員の女性8名が4テーブルに分かれ、簡単な自己紹介の後、調理を開始。皆さん手順を確認し、女性スタッフのアドバイスのもと手際よく調理を進め、料理が完成しました。そして、和やかにおしゃべりをしながら出来上がったお料理をいただきました。

食後に福祉委員の宮本さんが美味しいコーヒーを淹れて、食事の席に色を添えてくださいました。



[参加者皆さんからの感想]

- ・これまで包丁を持ったのは数回かも。本格的に料理をしたのは今回が初めて。
- ・ホイル焼きが美味しかった。キャンプをするのでその時にぜひ作ってみたい。
- ・普段は家の女性陣が食事を作ってくれるが、自分も料理に挑戦してみたい。
- ・調理の細かいことは、自分でやってみないとわからないなあと感じた。
- ・子どもがお世話になった小学校に久しぶりに来て、とても懐かしく思った。
- ・ひとり暮らしなので、このような行事に参加できるのは楽しい。
- ・リクエストメニューとして、「海苔巻き」「チャーハン」があがりました。

「男の料理教室」が地域の男性の方が気軽に参加しただけの行事になれば、福祉委員として大変うれしいことです。次回は、たくさんのご参加をお待ちしております。

ご存じですか? ひらかた安心カプセル

「ひらかた安心カプセル」とは、プラスチック製の筒の中に血液型や緊急連絡先、かかりつけの医療機関、服用薬等記入した救急医療情報カードを入れておくものです。このカプセルを冷蔵庫に保管することにより、救急搬送時に迅速な対応を図ることができます。枚方市では、65歳以上の高齢者の皆さんや障がい者手帳をお持ちの方、妊婦の方の中で希望される方に民生委員児童委員が配布しています。ご希望の方は地区担当の民生委員児童委員までご連絡ください。

すでにカプセルをお持ちで新しい「緊急医療情報カード」が必要な方もご連絡ください。



ひとりで悩まず相談を!

民生委員・児童委員、主任児童委員は、
あなたの相談相手です

地域の皆さんの身近な相談相手として福祉のこと、生活に関すること、子育てのこと等、皆さんが抱えている問題の相談を受けています。相談内容に応じて適切な関係機関による支援への「つなぎ役」にもなります。

ひとりで悩まないで、誰かに話してみたいと思ったら、プライバシーは厳守されますのでお気軽にご相談ください。

ひらかた安心カプセルのお申込みもお受けいたします。

お問合せ／

校区委員長 長嶋 (TEL852-0529)



秘密厳守します



みんなあつまれ！いっしょにあ・そ・ぼ

～子育てサロンで楽しく遊びましょう～

12月5日のクリスマス会は予約制の二部開催。前半は5組、後半3組の親子が参加されました。ミュージックベル「きよしこの夜」「ジングルベル」の演奏、ペープサート「山の音楽家」「アイアイ」「こぶたぬきつねこ」、パネルシアター「赤鼻のトナカイ」を行い、最後にサンタさんからお子様へプレゼントを渡してもらいました。また、ママへのプレゼントと一緒にクリスマスの工作キットを持って帰っていただき、ご家庭で楽しんでいただけるようにしました。ジングルベルの演奏では皆さんにも鈴やマラカスを配り、一緒に演奏に参加していただきました。みんなで合奏することで会場全体に一体感が生まれ、心温まる演奏となりました。

1月30日のサロンには、4組の親子が参加されました。手遊び歌、体を使った遊びの後、節分飾りを作り、手ぶくろシアター「鬼のパンツ」、絵本「ぴょん」を楽しみました。プログラム終了後はおもちゃを出して自由遊びを楽しみました。

2月27日は、5組の親子が参加されました。

手遊び歌や音楽に合わせてふれあい遊び、布遊びを楽しんだ後、ひなかざりの制作をしました。

みんなで「うれしいひなまつり」を歌った後は絵本「ぴょん」を楽しみ、おもちゃを出して自由遊びの時間にしました。
(中川 友加奈)

[子育てサロンのかわいい工作]



子育てサロンでは、福祉委員を中心としたボランティアが見守る中、遊んだり、保護者同士でお話をしたり、情報交換をして過ごすことができます。事前の申し込みは不要です。お気軽にご参加ください。



楽しい遊びがいっぱい！ 1年生と「むかし遊び」

1月20日、五常小学校体育館で1年生70名といっしょに「むかし遊び」をしました。

校区内老人会の有志の方々、福祉委員、ボランティア15名が、紙飛行機や紙鉄砲、お手玉、あやとり、おはじき、こま回し、けん玉の遊び方のコツや作り方を子どもたちに教え伝えます。

初めて経験する遊びに苦戦しながら何回もチャレンジする子どもたちに教える方も自然と力が入ります。夢中になって遊ぶ子どもたちの熱気はどんどんヒートアップしていきます。

ちょっとはにかんで「ありがとう」と言ってくれる子どもたち。笑顔いっぱいの子もたちと楽しい時間を過ごせた1日でした。



グラウンドゴルフ大会 開催

12月7日(日)、気持ちのいい青空の下で「グラウンドゴルフ大会」を開催しました。

今回は、参加者が少なく、小学生3名を含む男女19名でのプレイとなりました。

準備体操の後、各ホールに分かれゲームスタート。1ラウンド8ホール。この大会では、2ラウンドを行い、おしゃべりをしながら楽しくコースを回り、成績を競い合います。



参加者が少なかったこともあり、あっという間に試合終了となりましたが、楽しい大会になりました。

大人の部優勝：野村栄嗣さん(香里ヶ丘8)、
小学生の部優勝：大宅諒拓さん(香里ヶ丘5)



地域のコミュニティサロン

さくらぎサロンによろこそ!



五常校区福祉委員会では、毎月第3水曜日(8・9・12月を除く)、香里ヶ丘さくらぎ街集会所にて「さくらぎサロン」を開催しています。

2026年、年明け最初のさくらぎサロンは茶話会で特別なメニューはなく、お茶を飲みながら参加された皆さんが自由におしゃべりを楽しまれました。

2月のサロンは、福祉委員の男性スタッフが参加するサークル『枚方サンデー』の皆さんによる大正琴の演奏でした。

懐かしい昭和歌謡や青い山脈の替え歌(前向きに人生を過ごす歌詞)など全7曲を大正琴の優しい音色に包まれながら、皆さん一緒に歌いました。

演奏終了後の大正琴体験では、メンバーの皆さんに教えていただきながらサロンに来られた皆さんが大正琴に触れ、最後に「チューリップ」を演奏することができました。



3月のサロンは、枚方警察署防犯保安係の石川巡査部長に来ていただき「特殊詐欺にご用心」と題して講習をしていただきました。

参加者は、社協、スタッフを含めて29名。集会所はほぼ満室の中、カラフルな資料などが全員に配布され、講習会が始まりました。

最初にDVDで約15分、ニセ警官詐欺の手口をわかりやすく説明を受け、絶対に「キャッシュカードは渡さない」「暗証番号は教えない」ということを教

わりました。もしこのような状況にあったら、まず「確かめる(電話をかけ直す)」「相談する」という対処方法も教わりました。

今、枚方警察署では自宅の固定電話に「自動通話録音機」を無料で取り付けていただけるそうです。石川巡査部長が直々に取り付けに来ていただけるそうですので、安心して枚方警察署(072-845-1234)までご相談くださいとのことでした。

この後、質問に移り、活発な発言がありました。

- ・訪問時に本当の警察官が疑われて困らないか?
 - ➡ 啓発PRの効果が上がっていることなので結構なことです。
- ・警察官は制服が多いか私服が多いか?
 - ➡ ニセ警察官は、今のところ私服が多い。
- ・枚方市は特殊詐欺が多いか?
 - ➡ 大阪府で100億円、枚方市は1億円で多いほうです。
- ・パソコンがハッキングされたときはどうすればいいか?
 - ➡ まずは警察へ連絡してほしい。警察官が直せる場合もある。
- ・侵入されにくい家は?
 - ➡ センサーライト、防犯カメラは有効。ダミーでも効果がある。花を植えるとか庭をきれいにすると人目につきやすいので空き巣が嫌う。

時間いっぱいまでいろいろなお話を聞け、有意義な講習会となりました。

終了後は、お弁当での食事会をし、この日のサロンはお開きとなりました。

(鈴木 久恵・光田 輝夫)

地域包括支援センターにご相談ください!

地域包括支援センター(高齢者サポートセンター)は地域の福祉行政の拠点として、

高齢者のかかえるさまざまな問題を総合的に支援する相談窓口です。

- * 高齢者の保健・医療・福祉の総合相談
- * 権利擁護、虐待防止の相談
- * 介護保険における介護予防の計画作成 など



五常校区担当:枚方市地域包括支援センターアイリス

香里ヶ丘9丁目9-1(香里ヶ丘10丁目バス停前) TEL 072-853-1300